



平成22年5月10日

各 位

会社名 株式会社 極 楽 湯  
 代表者名 代表取締役社長 新川 隆 文  
 ( J A S D A Q ・ 証 券 コ ー ド 2 3 4 0 )  
 問合せ先 取締役常務執行役員管理部長  
 松本 俊二  
 電 話 0 3 - 5 2 7 5 - 0 5 8 0 (代)

平成22年3月期業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月15日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期通期 連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	9,600	250	200	100	9円44銭
今回修正予想(B)	9,570	251	251	118	11円19銭
増減額(B-A)	30	1	51	18	
増減率(%)	0.3	0.8	25.6	18.4	
(ご参考)前期末実績 (平成21年3月期末)	8,832	316	224	777	73円42銭

2. 平成22年3月期通期 個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	9,590	245	195	97	9円16銭
今回修正予想(B)	9,555	254	259	126	11円90銭
増減額(B-A)	35	9	64	29	
増減率(%)	0.4	3.8	33.2	30.0	
(ご参考)前期末実績 (平成21年3月期末)	8,799	308	219	816	77円06銭

### 3．修正の理由

売上高につきましては、雇用環境や所得環境において厳しい状況が続く中、先行き不透明感による慎重な消費行動の影響を受けたものの、直営3店舗が出店したことに加え、お客様の来店頻度や顧客単価の向上を図るべく様々な施策を実施したことにより概ね予想通りとなる予定であります。

営業利益および経常利益につきましては、厳しい経営環境に対する危機感を全社で共有し、より一層のコスト意識の徹底を推進し収益性の向上に努めたことにより、営業利益は当初の予想通りとなりましたが、原油価格が比較的安定して推移したことにより、経常利益は当初予想を大幅に上回る予定であります。

当期純利益につきましては、経常利益の増加に加え、固定資産売却益などの特別利益を計上したことにより、当初予想を上回る予定であります。

### 4．1株当たりの配当予想について

期末配当につきましては、安定的かつ継続的な配当の実施という当社の基本方針に加え、当期の業績動向などを総合的に勘案したうえで、当初予定通り1株当たり6円の配当を実施する予定であります。

なお、当期より配当の実施回数をこれまでの年2回から年1回（期末配当のみ）に変更しております。

#### <業績予想に関する注意事項>

上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因等により、上記予想数値と異なる可能性があります。

以上